

【学会ニュース】

第 24 回中国脊椎脊髓学会（2012/8/3～8/4）が中国・長春で開催され佐藤先生は加圧治療の発明者として招かれ、加圧療法の講演を行った。

講演では、加圧トレーニングのメカニズムの紹介と加圧治療の世界的な関心と広がりについてお話しされ、吉林大学での骨幹細胞の研究の取り組みについて報告を行った。

【加圧治療としての取り組み】

中国では、2009 年 12 月に国家体育总局と共同研究を締結し、国家体育总局の体育科学研究所に加圧トレーニング発明者、医学博士の佐藤義昭先生が会長を務める加圧トレーニング研究センターを設立し、選手の身体能力や競技成績の更なる向上と医療としての加圧治療の確立を目指し共同研究が開始されている。

これに伴い、2010 年 4 月に吉林大学は加圧療法研究センターを設立し、糖尿病・骨幹細胞の遺伝子レベルの基礎研究を行うための共同研究を締結し、佐藤先生を客員教授に迎えセンター長に就任し研究の指導を行っている。



今回の学会では海外からトップクラスの研究者・執刀医が招かれ講演を行った。

【招待国】

米国・英国・ドイツ・日本
香港・ロシア・デンマーク

講演終了後の荣誉证书授与の様様

